

# 平成27年度 当初予算要求の概要

局・区名

文化観光局

要求総額

8,007

百万円

(対前年度予算 + 12.4 %)

## 局区予算要求方針

マスタープランに掲げる「歴史文化のまち堺・魅力創造への挑戦」に基づき、歴史・文化資源を活用した都市魅力の創造を図り、堺のまちに賑わいを創出し、地域の活性化を図っていくことを基本に、平成27年度は次のような重点的取り組みを進めます。

○平成27年度には、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の国内推薦をめざします。ユネスコに提出する登録推薦書の作成や、登録機運醸成に向けた取り組みのほか、百舌鳥古墳群の価値を市民や来訪者に理解していただくためのガイダンス施設や周遊環境の整備を進めます。

○平成27年3月20日にオープンする「さかい利晶の杜」では、年間20万人以上の来館者達成に向けて施設運営を行っていきます。これに合わせて、観光周遊ネットワークの形成など来訪者の受け入れ態勢を整備し、堺らしい文化・観光の振興に取り組みます。

○「スポーツタウン・堺」の実現に向けて、高校野球や社会人野球の公式戦等が開催できる本市初の本格的な野球場の整備を進めます。また、昭和46年に建設された大浜体育館を建替えることにより、利用者ニーズに対応するとともに、武道振興の拠点となる武道館を併設整備し、市民が安全で快適にスポーツに親しめる環境の向上を図ります。

○芸術文化による感動・喜びを通じた都市魅力の創造・発信を基本理念とする市民会館の建替えを進めます。また、アルフォンス・ミュシャ館をリニューアル整備し、コレクションの魅力を発信します。

○外国公館・国際機関等の誘致を図るとともに、経済・観光・文化など交流の拡大を図ります。また、外国人市民への災害時支援や「やさしい日本語」の普及に取り組み多文化共生のまちづくりを推進します。

○堺市博物館において、本市の歴史文化を発信する中核的施設として、百舌鳥古墳群のガイダンス機能を強化するとともに、展示や文化事業の充実、施設の魅力向上に取り組み、にぎわいのある博物館をめざします。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

## 重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

### 1 世界文化遺産登録の推進

○ 世界文化遺産登録推進事業 36 百万円

取組内容

世界文化遺産登録に向けた登録推薦書等の作成、登録機運の醸成・PR活動に取り組む。

○ 百舌鳥古墳群保存活用事業 95 百万円

取組内容

世界文化遺産登録をめざし、史跡の適切な維持管理や整備に取り組む。

○ 百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業 291 百万円

取組内容

百舌鳥古墳群の意義や価値等を理解していただくためのガイダンス施設、来訪者周遊環境の整備に取り組む。

## 2 観光の振興、ビジターの誘致

要求額

- ◎ さかい利晶の杜の運営  
(さかい利晶の杜管理運営事業・さかい利晶の杜学芸系事業) 288 百万円

取組内容

年間来訪者20万人の達成に向けて、さかい利晶の杜を運営するとともに、千利休、与謝野晶子に関する展示や講座を通じて、堺の特色ある歴史文化を広く発信する。また、茶の湯文化をテーマとした都市魅力の発信事業を展開し、観光誘客に寄与する。

## 3 堺らしい文化芸術の振興

- ◎ 市民会館の建替え事業 3,157 百万円

取組内容

旧市民会館の解体工事及び新施設の設計を進め、平成30年度秋の開設に向けて新施設の建設工事に着手する。

- アルフォンス・ミュシャコレクション魅力向上事業 46 百万円

取組内容

与謝野晶子文芸館の移転に伴い改修したアルフォンス・ミュシャ館のリニューアルオープン記念イベントを行う。また、アルフォンス・ミュシャを中心に魅力あるミュージアムをめざした改修の検討を進める。

## 4 スポーツ施設の整備

要求額

- 原池公園事業（野球場整備） 55 百万円

取組内容

高校野球や社会人野球の公式戦等が開催可能な野球場を整備することにより、甲子園やプロ野球をめざす子どもたちの憧れの醸成や、都市イメージの向上を図る。

- 大浜体育館建替（武道館併設）事業 5 百万円

取組内容

大浜体育館の建替えに併せ、武道館を併設するための基本計画策定を行う。

## 5 総合ミュージアムへの挑戦・にぎわいと学びの交流拠点への挑戦

要求額

- 博物館魅力向上事業 16 百万円

取組内容

常設展示のサインや解説の更新、照明設備の整備等により、展示魅力の向上を図る。また、堺市茶室の改修や大仙公園内における博物館への誘導サインを整備する。

## 6 多文化共生のまちづくり

要求額

- 在住外国人の生活支援 2 百万円

取組内容

外国人市民を対象とした防災講習、避難訓練参加の支援など、災害時に備えるとともに、意思伝達手段である「やさしい日本語」普及のための研修会等を実施する。

## 行財政改革の項目

### 1 歳入財源の確保

効果額

- J-GREEN堺の指定管理業務における納付金制度の導入 30 百万円

取組内容

J-GREEN堺の指定管理者の応募に際し、収支差額を納付する制度を導入し、平成27年度から5年間の指定管理期間において総額1.5億円以上の歳入を確保する。